

KIITO:



【連載企画】神戸ぐらしはじめました。/〇〇さんの神戸めし:森本アリさん、万紀子さん/世界のデザイン都市ガイド[コルトレイク]

2021年、デザイン・クリエイティブセンター神戸の3階に

新たな拠点がオープンします。

名前は「KIITO 300(キイトサンマルマル)」。

子どもからシニア、社会人、クリエイターまで、

誰もが創造力のアンテナやつながりを

広げることのできる場を目指して、

子どもの豊かで自由な感性と創造性を育てる、

子どもの創造的学びのプラットフォーム<KIITO 300 キャンプ>、

そして、

社会活動、地域活動を支援する、

社会貢献活動のプラットフォーム<KIITO 300 ファーム>の

2つのプロジェクトが動き出します。

KIITO 300の2つの機能

子どもの創造的学びのプラットフォーム
〈KIITO 300キャンプ〉

クリエイターとともに考えた、子どもたちを対象としたデザインやアートのワークショップやイベントを毎週末に開催。
また、子どもの教育に関わる人々を対象としたレクチャーなども実施し、大人も子どもも共にこの場所で楽しく学べるプログラムを計画中です。

社会貢献活動のプラットフォーム
〈KIITO 300ファーム〉

大学、企業、NPOなどを対象としたプラットフォーム。社会貢献活動の支援や相談を行う窓口を設置するほか、一般の方にも参加いただけるトークイベントやレクチャーなどを実施。活動を通して、社会との関わりと人々の繋がりを広げます。

KIITO 300ロゴ



ロゴデザイン by 寄藤 文平

KIITO 300キャッチコピー

元気が集まる。元気が広がる。

コピー by 岡本 欣也

KIITO 300スケジュール

2021年

8月28日(土)予定

プレオープン・セレモニー

9月18日(土)~10月17日(日)

オープニングイベント月間

・トークイベント

- ゲスト:藤 浩志(秋田市文化創造館)
- 寄藤 文平(有限会社社文平銀座)
- 岡本 欣也(株式会社オカキン)
- 見寺 貞子(神戸芸術工科大学)
- 山田 将土(すごろくや)
- 吉川 肇子(慶応義塾大学) 他

・マキコムズワークショップ成果発表会

・ボードゲーム体験会

・+クリエイティブゼミ発表会

・神戸市中央区制40周年記念事業展覧会

マキコムズ「バタント団の中央区バタント画」他

※新型コロナウイルス感染症の影響により、プログラム内容が変更となる可能性があります。最新情報はウェブサイトをご覧ください。

神戸ぐらしはじめました。

13人目

科野里佳さん
(デザイナー)

神戸歴:22日(取材時点)



神戸のデザイン事務所で4月から働く、デザイナーの卵。地元は長野県、大学は愛知県、そして現在は兵庫県と西へ移動することが多い人生。

神戸への移住、最近増えているそうです。神戸に越して間もないあの人に、気になる質問をぶつけてみました。

Q.引越してきて神戸の印象は変わった?

引越してくる前にも神戸を訪れたことはあったんです。その時は有馬温泉やハーバーランドといった有名どころが訪れなかったので観光地のイメージでしたが、実際に暮らし始めると印象が変わりました。家の周りには昔ながらのお店がたくさんあって、自営業の方が働いていらっしゃる風景を見ると、いいなあって感じます。人々の普段の営みが身近に感じられるのって、なんだか素敵ですよ。最近は、「朝、誰かにあいさつがしたい」と

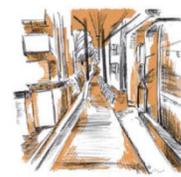


イラスト:張東葉葉(KIITO300)

急に思うようになって、毎朝、Google Homeに「おはよう」と声をかけています。「おはようございます」って返してくれるのがすごくうれしいんです。あと、神戸は坂が多いところも好きです。恥ずかしいからあまり人に話さないんですけど筋トレが好きで、坂道も苦にならないですよ。

森本アリ・万紀子さんの神戸めし

韓国料理あんじゅの「スープ定食」



休日は映画館をハシゴするという森本さんご夫婦。映画鑑賞の合間に欠かせない腹ごしらえは、もっぱらインド料理中華だそうですが、最近ハマっているのがこのお店。「スープメニューだけで10種類もあるって珍しいでしょ。聞きなれないメニューを試して8種類は制覇したかな」。神戸の中でも特に注目しているのが兵庫区・長田区エリアだとか。森本さんのインスタグラムではおすすめのまちスポットを紹介中です。

あんじゅ【新長田】
兵庫県神戸市長田区松野通1丁目2-1 B1

13. 森本アリさん、万紀子さん
(旧ググゲハイム邸管理人)

塩屋のまちづくりの顔といえる森本さんご夫婦。「シオヤプロジェクト」「勝手にまち探訪」「まちのかたち|キオクノキルク」など塩屋を中心に、神戸のまちの面白さを味わうイベントを多数企画。



5問でわかる世界のデザイン都市ガイド

デザイン都市って何? 世界の「デザイン都市」担当者に共通の質問を投げかけて解きほぐします。第20回は、ブリュッセルの西へ約90km、世界遺産の美しい鐘楼があるコルトレイクから。

Q1「こそデザイン都市!」というスポット / Q2コルトレイクのまちを舞台にした作品のおススメ / Q3最近、一番驚いたこと / Q4ハマっていること / Q5デザインをひと言でいえば

Vol.20 ベルギー・コルトレイク | Kortrijk

- 街の中心を流れるレイエ川。大型船を通すための拡幅工事に際して、市は川岸を再開発し、建築家による橋を架けるとともに、公共スペースを設けました。こうした包括的な開発が行われたことは、コルトレイクが「デザイン都市」であることの証明だと思います。
- コルトレイク市は数年前に「The sound of Kortrijk」を発表、市民はダウンロードして、着信音として使うことができます。You Tubeで「Stad Kortrijk」と検索すれば聴くことができます。
- バンデミックのため、同僚と離れて仕事をしていきますが、いつも会いたいと感じます。たとえ短い時間でも、会議などで実際に顔を合わせるのとはとてもうれしい。そのような小さなことに感謝することを学びました。
- 「サーキュラー・アントレプレナーシップ」に関心があります。企業が排出する廃棄物から新製品を生み出す活動を支援するために、デザインを学ぶ学生やプロのデザイナーと企業をつないでいます。
- デザイン=より良く。英語ではBetter、オランダ語ではBeterです。

Q. 答えてくれた人

Stijn Debailleさん

コルトレイク市の創造性、革新性、起業家精神のためのプラットフォーム「Designregio Kortrijk」のマネージング・ディレクター。チームと共に、デザイン思考を導入して企業や公共機関のイノベーションをサポートしている。



Picture: ©BILD

今号のデザイナー | 時間佑太(rashia inc.) 依頼者の「らしさ」を引き出すことを意識してデザインに取り組むデザイン事務所rashia inc.代表。 <https://rashia-inc.jp>

KIITO NEWSLETTER VOL.033

2021年6月発行

「KIITO NEWSLETTER」は、デザイン・クリエイティブセンター神戸(KIITO)が年4回発行する情報誌です。センターのコンセプトである+クリエイティブな活動を発信していきます。

発行:デザイン・クリエイティブセンター神戸(KIITO)
〒651-0082 兵庫県神戸市中央区小野浜町1-4
TEL: 078-325-2235
E-mail: info@kiito.jp
編集:竹内厚、KIITO出版部
デザイン:時間佑太(rashia inc.)
イラスト:fancam!

KIITO:

ACCESS

阪急・阪神神戸三宮駅、JR三ノ宮駅より
フラワーロードを南へ徒歩20分
国道2号線を越え神戸税関東向かい
神戸市営地下鉄海岸線三宮・花時計駅より徒歩10分
ポートライナー貿易センター駅より徒歩10分
連節バス「Port Loop」KIITO前下車すぐ

CONTACT

デザイン・クリエイティブセンター神戸(KIITO)
〒651-0082 兵庫県神戸市中央区小野浜町1-4
TEL: 078-325-2235
E-mail: info@kiito.jp
開館時間: 9:00-21:00
休館日: 月曜日(祝日、振替休日の場合はその翌日) 年末年始12/29-1/3
<https://kiito.jp/>



集まる広まるプラットフォーム

「KIITO 300」をつくる、支える人たち

設計から運営まで、多くの方々関わっているKIITO300。

オープン後はこのつながりをさらに大きく広げていきます。

まずは、そんなKIITO300をつくり、支える人たちの声をご紹介します。

ぜひみなさんもこのプラットフォームに加わってください。

イラスト:fancomi イラストレーター。1980年生まれ。2004年 東京造形大学デザイン学科卒業後、A&A青葉益輝広告制作室入社。現在イラストレーターとして幅広く活動中。第3回グラフィック「1_WALL」ファイナリスト。

ダイバーシティ研究所

田村 太郎

…KIITO300ファームの社会貢献担当相談員。社会活動・地域活動をテーマとしたリレートークのモデレーターも担当する。

阪神間で生まれ育ち、震災で社会活動に踏み出した私にとって、神戸はいつも原点でした。正しいことは評価してくれ、間違ったときには厳しく指導してくれる。多様な人がフラットにつながっていて、挑戦する人にまっすぐ機会を与えてくれる。長く私を育ててくれた神戸で、今度は私が新たな挑戦者を受け入れ育てる立場に立たせて頂く機会を頂けたことを、心から誇りに思っています。KIITO300でのみなさんとの新しいご縁を楽しみにしています。

認定NPO法人しみん基金・KOBE

戸田 香苗

…KIITO300ファームの社会貢献担当相談員。運営面や資金面での相談などを中心に、自立した活動基盤の形成に向けたアドバイスなどを行う。

KIITO300は、あの手この手を使って、一人でも多くの社会課題解決に参画する人を増やしていくための場、多様な人たちが出会って、協働し創っている場、そしていつも楽しそうな場になることを期待しています。また個人的にはKIITO300で、成熟した市民社会を目指したシティズンシップ教育に関われればよいなと思っています。

株式会社オカキン

岡本 欣也

…KIITO300ファーム/キャンプのネーミング・コピーライトを担当。コピーライターとしてKIITOオープン時のブランディングにも携わる。

KIITO300(サンマルマル)は、「社会活動・地域活動」の場を「ファーム」、「子どもの創造教育」の場を「キャンプ」と名付けた。この、まるで屋外のような、開放性の高い名前が選ばれたのは、たぶん偶然ではない。コロナ禍で動きがとれないことへの反動を契機にしながら、それでも「人々がひとつの空間に集まることの大切さ」を絶対的に信じる関係者たちの切なる願い。ここにはそれが圧倒的な熱量で込められている。そのことだけは記しておきたい。

デザイン・クリエイティブセンター神戸

永田 宏和

…あらゆる世代を対象とした創造教育拠点となるべく、KIITOセンター長としてクリエイティブの芽を育てる様々な取り組みを推進する。

KIITO300は、神戸のまちを元気にするための「活動づくり」と「人づくり」の2つの機能を兼ね備えたプラットフォームです。この2つの機能はそれぞれ独立しているのではなく、「活動づくり」を通じて「人づくり」をする、そんなイメージでとらえています。まちという現場での体験をベースに、この2つの「づくり」に真剣に取り組みたいと思います。これまで以上に、ここでたくさんの人たちと出会い、共に考え、共につくりたいと思います。

パンじい

江 丕正

…「男・本気のパン教室」から生まれた「パンじい」プロジェクトのメンバー。KIITO300では、パン作りの練習を行うほか体験イベントなどを構想中。

みんなで集まってKIITO300でパンを作ることは、子どもの頃、秘密基地で味わったワクワク感に似ているかもしれない。仲間たちと共にパン作りのスキルだけでなくココロも磨きたい。将来は子どもたちがパン作りを体験できるイベントを開催して、「作る楽しさ」「食べることの大切さ」を一緒に考えてみたい、いつか日本各地のパンじいとも交流してみたい。パンが膨らむように僕の夢も膨らみます。

株式会社畑友洋建築設計事務所

畑 友洋

…KIITO300キャンプで今秋開催予定の子ども向けワークショップ「クメイエ。」で講師を務める。

子どもたちにとって随分、窮屈な社会になっているように思う。いろんな場所で自由な振る舞いが禁じられる一方で、多くの情報や物が過剰に与えられ、押し寄せてくる。結果、どうしても受動的になってしまう状況が生まれている。現在のようなコロナ禍においてはなおさらである。だからこそ、子どもたちが自発的に学び、創造性を発揮することによって得られる喜びや楽しさについて知ってほしいと思う。自発的な遊びの延長に本当の学びがあることに気付けるような場を共につくりたい。

神戸市企画調整局つなぐラボ

芝野 照子

…神戸市の指定管理施設であるKIITOの担当部署。社会貢献事業や子どもの創造教育などの施策を担う拠点KIITO300となる。

この夏に創造的学びと社会貢献活動の常設拠点が開設されることで、子どもたちはいつでも面白いプログラムに挑戦でき、様々な社会活動に取り組む大人たちには情報交換・相談の場が常に開かれます。「いつでも行ける場所」には情報が集まり、相乗効果が生まれていくと思います。KIITO300で様々な取組を実践して、発信することで、この場所から神戸全体に活動が広がっていくことを期待しています。夏が楽しみです！

秋田市文化創造館

藤 浩志

…これから新しい展開をしていくKIITOとの交流・連携を予定している秋田市文化創造館。その館長としてオープニングイベントに登壇。

苦しみ乗り越えたとき、その大きさに比例した喜びが必ずあります。生きづらい現在だからこそ、それを越える力と喜びの体験が必要です。何かを懸念に超えようとする態度と出会うところ。多くの失敗を許してくれる寛容で柔軟なところ。居心地のいい感性の風が漂うところ。子どもたちが生きるところが切実に必要なのです。秋田市文化創造館からもエールを送ります。ぜひ経験と知恵をお貸しください。

建築家

曾我部 昌史、長谷川 明

丸山 美紀、吉岡 寛之

…KIITO300キャンプ/ファームの空間設計を担当。300のオープンと併せてリニューアルする施設のエントランスなどのしつらえも手掛ける。

約900㎡のスペースの中に、多様な活動を支える装置や道具をしつらえています。旧生糸検査所で使われていた家具などを組み込むこと、地域の材料(街路樹の再利用、酒樽の側板、六甲山の間伐材、御影石など)を用いること、加工の余地のある材料(コンクリートブロックやベニヤなど)を多用することを念頭に置いて設計しました。地域性に触れることや、自分の手を動かすことのシナジーで、この場所ならではのアイデアが生まれることを期待します。

有限会社文平銀座

寄藤 文平

…KIITO 300 ファーム/キャンプのネーミング・ロゴマークのデザインを担当。アートディレクターとしてKIITOの活動の根源を表す「エレメント」を組み合わせた施設ロゴマークを考案。

なにかを作り出すのは、頭であったり、手であったりと考えがちです。でも、経験に照らしてみると、物事をしっかり目で見たら、いろいろな人と口で話したり、どこかに足を運ぶことで、とても大切だと感じます。きっと、そういったことが「ひとかたまり」になって、新しいなにかが作り出されるのでしょう。KIITO300がそのような「ひとかたまり」をたくさん育ててゆく場になりますように。

What's on

社会貢献活動への第一歩にも

被災地支援やまちの清掃ボランティアなど、社会貢献活動には団体で行われるものから一人でもできるものまで様々な取り組みがあります。そんな、社会貢献活動をだれでも身近に感じてもらえるよう、多文化共生やダイバーシティをテーマに活動する田村太郎さんをモデレーターに迎えた全3回のリレートークを開催しています。「やってみたいけれどどうしよう?」と悩んでいる方はぜひご視聴ください!

社会貢献活動プラットフォーム 社会活動・地域活動についてのリレートーク 第3回

2021年7月21日(水)19:00~20:30
会場:オンライン(Zoom)
モデレーター:
田村太郎(ダイバーシティ研究所 代表理事)
永田宏和(KIITO センター長)
参加:無料
申込:Webサイトより
定員:100名(要申込、先着順)
主催:デザイン・クリエイティブセンター神戸



News

レンタルスペースをもっと手軽に!

KIITOは、ホール、ギャラリー、会議室などの館内施設の貸し出しを行っています。2021年7月中旬(予定)より、レンタルスペースの申込みをオンラインからでも利用いただけるようになります。展覧会やイベント、ワークショップ、ミーティングなど目的に合わせてご利用ください。貸し出し施設やお申込みについての詳細はWebサイトをご覧ください。

利用時間:9:00~21:00
定休日:月曜日、年末年始
※見学、相談についてはご予約が必要です。
レンタルスペース受付係
(078-325-2201)までご連絡ください。



Report

デザインがつくる豊かな未来を示した展覧会

デザインの視点の軸に世界各国の多様な価値観を発信するデザインプラットフォーム(Form)による巡回展を開催しました。初回にフォーカスした国はスイス。デザイナー、教育機関などへのリサーチから得た映像や作品から構成された展示の端々には、デザインやエデュケーション、仕事への高い意識が見て取れ、彼らの姿勢や作品が、デザイン大国と言われるスイスをつくり上げていることを深く知ることができた展覧会でした。

FormSWISS 神戸展

2021年3月13日(土)~3月28日(日)
会場:2F ギャラリーC、
プロジェクトスペース2B
主催:&Form LLC、
デザイン・クリエイティブセンター神戸

